

公共調達審査会活動状況報告書

(部局名) 成田空港検疫所

1 開催日	平成30年7月12日(木)	
2 委員の氏名及び役職等	委員 成田 孝	上席空港検疫管理官
	委員 城 義隆	検疫係長
	委員 中川 栄代子	衛生係長
	委員 村上 隆行	調査係長
	委員 油橋 宏美	検査第一係長
3 審査対象期間	平成30年4月1日 ~ 平成30年6月30日契約締結分	

4 審査契約件数

(1) 公共工事

① 競争入札によるもの

・審査対象件数	0 件
・審議件数	0 件
うち、低入札価格調査の対象となったもの	0 件

② 随意契約によるもの

・審査対象件数	0 件
・審議件数	0 件

(2) 物品・役務等

① 競争入札によるもの

・審査対象件数	5 件
・審議件数	5 件
うち、契約金額が500万円以上の案件	2 件
うち、参加者が一者しかないもの	2 件
うち、委託契約金額に占める再委託金額の割合が2分の1を超えるもの	0 件

② 随意契約によるもの

・審査対象件数	7 件
・審議件数	7 件
うち、直近の随意契約見直し計画で一般競争入札等に移行することとされていたが移行していないもの	0 件
うち、新規案件で競争性のない随意契約で調達しているもの	0 件
うち、企画競争又は公募をしたが、参加者(応募者)が一者しかないもの	0 件
うち、委託契約金額に占める再委託金額の割合が2分の1を超えるもの	0 件

5 審査案件の抽出方法

審査案件すべてを抽出

6 審査結果

不適切等と判断した件数 0 件

結果内容及び措置状況(具体的な内容を記載するとともに、審査を行った際の書類も併せて提出すること。)

所見なし

成田空港検疫所公共調達審査会資料

資料番号 1

対象期間 平成30年4月1日 ~ 平成30年6月30日契約締結分

契約方法 一般競争入札

区 分 物品・役務

①契約の件名	平成30年度デジタル複合機保守業務一式
②契約の相手方	リコージャパン(株)販売事業本部千葉支社 千葉県千葉市中央区新町24-9
③契約の概要	国庫債務負担行為により賃貸借中のリコー電子複写機14台に係る保守契約
④競争参加資格及びその資格の設定理由	平成28・29・30年度厚生労働省競争参加資格において関東・甲信越地域で「役務の提供等」でA・BまたはC等級。「厚生労働省における一般競争参加資格等の取扱いについて」(平成13年1月10日付会発第35号)別記3の13による。
⑤参加者数	1者
⑥参加資格によって排除された者がいた場合の排除理由	該当なし
⑦入札経緯及び結果(低入札価格調査の対象となったものの内容及び調査結果を含む。)	入札第1回目でリコージャパン(株)が落札した。

成田空港検疫所公共調達審査会資料

資料番号 2

対象期間 平成30年4月1日 ~ 平成30年6月30日契約締結分

契約方法 一般競争

区分 物品・役務

①契約の件名	平成30年度寝具賃貸借等
②契約の相手方	(株)オタフク 千葉県千葉市若葉区原町820
③契約の概要	成田国際空港第1・2及び3旅客ターミナルビル内にある検疫課仮眠室の寝具の賃貸借及びクリーニングの契約
④競争参加資格及びその資格の設定理由	平成28・29・30年度厚生労働省競争参加資格において関東・甲信越地域で「役務の提供等」でB・CまたはD等級。 「厚生労働省における一般競争参加資格等の取扱いについて」(平成13年1月10日付会発第35号)別記3の13による。
⑤参加者数	2者
⑥参加資格によって排除された者がいた場合の排除理由	該当なし
⑦入札経緯及び結果(低入札価格調査の対象となったものの内容及び調査結果を含む。)	入札第1回目で(株)オタフクが落札した。

成田空港検疫所公共調達審査会資料

資料番号 3

対象期間 平成30年4月1日 ～ 平成30年6月30日契約締結分

契約方法 一般競争入札

区 分 物品・役務

①契約の件名	平成30年度成田国際空港旅客ターミナルビル成田空港検疫所専有部分諸設備保守業務一式
②契約の相手方	(株)成田エアポートテクノ 千葉県成田市古込字古込1-1
③契約の概要	成田国際空港第1・2及び3旅客ターミナルビルにおける検疫所専有部分の諸設備(機械、電気及び通信)保守業務を委託
④競争参加資格及びその資格の設定理由	平成28・29・30年度厚生労働省競争参加資格において関東・甲信越地域で「役務の提供」A・BまたはC等級。 「厚生労働省における一般競争参加資格等の取扱いについて」(平成13年1月10日付会発第35号)別記3の13による。
⑤参加者数	1者
⑥参加資格によって排除された者がいた場合の排除理由	該当なし
⑦入札経緯及び結果(低入札価格調査の対象となったものの内容及び調査結果を含む。)	入札第1回目で(株)成田エアポートテクノが落札した。

成田空港検疫所公共調達審査会資料

資料番号 4

対象期間 平成30年4月1日 ~ 平成30年6月30日契約締結分

契約方法 一般競争入札

区 分 物品・役務

①契約の件名	検査課業務用消耗品の調達
②契約の相手方	(株)薬研社 千葉県千葉市中央区末広3-12-6外4者
③契約の概要	検査課業務用消耗品の単価契約
④競争参加資格及びその資格の設定理由	平成28・29・30年度厚生労働省競争参加資格において関東・甲信越地域で「物品の販売」でB・CまたはD等級。 「厚生労働省における一般競争参加資格等の取扱いについて」(平成13年1月10日付会発第35号)別記3の13による。
⑤参加者数	5者
⑥参加資格によって排除された者がいた場合の排除理由	該当なし
⑦入札経緯及び結果(低入札価格調査の対象となったものの内容及び調査結果を含む。)	入札1回目で275項目中273項目において(株)薬研社外4者が落札し、残り2項目が不調となった。

成田空港検疫所公共調達審査会資料

資料番号 5

対象期間 平成30年4月1日 ~ 平成30年6月30日契約締結分

契約方法 一般競争入札

区 分 物品・役務

①契約の件名	成田国際空港地区清掃業務一式
②契約の相手方	(株)美整社 千葉県成田市取香52-63
③契約の概要	成田国際空港内(官庁、貨物合庁)における清掃業務
④競争参加資格及びその資格の設定理由	平成28・29・30年度厚生労働省競争参加資格において関東・甲信越地域で「役務の提供」でAまたはB等級。 「厚生労働省における一般競争参加資格等の取扱いについて」(平成13年1月10日付会発第35号)別記3の13による。
⑤参加者数	2者
⑥参加資格によって排除された者がいた場合の排除理由	該当なし
⑦入札経緯及び結果(低入札価格調査の対象となったものの内容及び調査結果を含む。)	入札第1回目で(株)美整社が落札した。

成田空港検疫所公共調達審査会資料

資料番号 6

対象期間 平成30年4月1日 ~ 平成30年6月30日契約締結分

契約方法 随意契約

区分 物品・役務

①契約の件名	平成30年度成田国際空港旅客ターミナルビル空気調和等需給
②契約の相手方	成田国際空港(株) 千葉県成田市古込字古込1-1
③契約の概要	成田国際空港第1、2及び3旅客ターミナルビル内の当所専有部分に係る空気調和及び換気の需給契約
④随意契約とした理由	会計法第29条の3第4項 業務上必要となる特定の建物であり、当該ビルを所有する成田国際空港(株)以外契約相手がいないため。
⑤予定価格	47,444,832.円
⑥契約金額	47,444,832.円
⑦ 再委託がある場合のその内容、契約金額に占める割合、必要性及び随意契約によることとした理由との整合性	該当なし
⑧ 過去に同様の契約があった場合にはその状況	前年度も随意契約により締結
⑨ 企画競争による場合においては、公示内容及び企画書募集要領並びに参加者数	企画競争ではない
⑩ 公募による場合においては、公示内容及び応募者数	公募ではない

成田空港検疫所公共調達審査会資料

資料番号 7

対象期間 平成30年4月1日 ~ 平成30年6月30日契約締結分

契約方法 随意契約

区分 物品・役務

①契約の件名	平成30年度措置場(衛生課倉庫)の土地賃貸借
②契約の相手方	成田国際空港(株) 千葉県成田市古込字古込1-1
③契約の概要	検疫所措置場(衛生課倉庫)に係る土地賃貸借契約
④随意契約とした理由	会計法第29条の3第4項 業務上必要となる特定の土地であり、当該土地を所有する成田国際空港(株)以外契約相手がいないため。
⑤予定価格	860,816.円
⑥契約金額	860,816.円
⑦ 再委託がある場合のその内容、契約金額に占める割合、必要性及び随意契約によることとした理由との整合性	該当なし
⑧ 過去に同様の契約があった場合にはその状況	前年度も随意契約により締結
⑨ 企画競争による場合においては、公示内容及び企画書募集要領並びに参加者数	企画競争ではない
⑩ 公募による場合においては、公示内容及び応募者数	公募ではない

成田空港検疫所公共調達審査会資料

資料番号 8

対象期間 平成30年4月1日 ~ 平成30年6月30日契約締結分

契約方法 随意契約

区分 物品・役務

①契約の件名	平成30年度成田国際空港第2旅客ターミナルビル建物賃貸借
②契約の相手方	成田国際空港(株) 千葉県成田市古込字古込1-1
③契約の概要	成田国際空港第2旅客ターミナルビル内における2階女子更衣室及び3階出国相談カウンターの賃貸借契約
④随意契約とした理由	会計法第29条の3第4項 業務上必要となる特定の建物であり、当該ビルを所有する成田国際空港(株)以外契約相手がいないため。
⑤予定価格	1,436,328.円
⑥契約金額	1,436,328.円
⑦ 再委託がある場合のその内容、契約金額に占める割合、必要性及び随意契約によることとした理由との整合性	該当なし
⑧ 過去に同様の契約があった場合にはその状況	前年度も随意契約により締結
⑨ 企画競争による場合においては、公示内容及び企画書募集要領並びに参加者数	企画競争ではない
⑩ 公募による場合においては、公示内容及び応募者数	公募ではない

成田空港検疫所公共調達審査会資料

資料番号 9

対象期間 平成30年4月1日 ~ 平成30年6月30日契約締結分

契約方法 随意契約

区分 物品・役務

①契約の件名	平成30年度成田国際空港貨物管理ビル建物賃貸借
②契約の相手方	成田国際空港(株) 千葉県成田市古込字古込1-1
③契約の概要	成田国際空港貨物管理ビル内にある衛生課事務室の賃貸借契約
④随意契約とした理由	会計法第29条の3第4項 業務上必要となる特定の建物であり、当該ビルを所有する成田国際空港(株)以外契約相手がいないため。
⑤予定価格	7,383,984.円
⑥契約金額	7,383,984.円
⑦ 再委託がある場合のその内容、契約金額に占める割合、必要性及び随意契約によることとした理由との整合性	該当なし
⑧ 過去に同様の契約があった場合にはその状況	前年度も随意契約により締結
⑨ 企画競争による場合においては、公示内容及び企画書募集要領並びに参加者数	企画競争ではない
⑩ 公募による場合においては、公示内容及び応募者数	公募ではない

成田空港検疫所公共調達審査会資料

資料番号 10

対象期間 平成30年4月1日 ~ 平成30年6月30日契約締結分

契約方法 随意契約

区分 物品・役務

①契約の件名	平成30年度成田国際空港貨物管理ビル空気調和及び換気等
②契約の相手方	成田国際空港(株) 千葉県成田市古込字古込1-1
③契約の概要	成田国際空港貨物管理ビル内にある衛生課事務室における空気調和及び換気等
④随意契約とした理由	会計法第29条の3第4項 業務上必要となる特定の建物であり、当該ビルを所有する成田国際空港(株)以外契約相手がいないため。
⑤予定価格	3,057,012.円
⑥契約金額	3,057,012.円
⑦再委託がある場合のその内容、契約金額に占める割合、必要性及び随意契約によることとした理由との整合性	該当なし
⑧過去に同様の契約があった場合にはその状況	前年度も随意契約により締結
⑨企画競争による場合においては、公示内容及び企画書募集要領並びに参加者数	企画競争ではない
⑩公募による場合においては、公示内容及び応募者数	公募ではない

成田空港検疫所公共調達審査会資料

資料番号 11

対象期間 平成30年4月1日 ~ 平成30年6月30日契約締結分

契約方法 随意契約

区分 物品・役務

①契約の件名	平成30年度成田国際空港フライト情報提供業務
②契約の相手方	空港情報通信(株) 千葉県成田市古込字古込1-1
③契約の概要	検疫業務を実施するため必要なフライト情報をオンライン接続により閲覧する。
④随意契約とした理由	会計法第29条の3第4項 当該業務を行えるのは契約相手以外なく業務の性質上競争が存在しない。
⑤予定価格	5,184,000.円
⑥契約金額	5,184,000.円
⑦ 再委託がある場合のその内容、契約金額に占める割合、必要性及び随意契約によることとした理由との整合性	該当なし
⑧ 過去に同様の契約があった場合にはその状況	前年度も随意契約により締結
⑨ 企画競争による場合においては、公示内容及び企画書募集要領並びに参加者数	企画競争ではない
⑩ 公募による場合においては、公示内容及び応募者数	公募ではない

成田空港検疫所公共調達審査会資料

資料番号 12

対象期間 平成30年4月1日 ~ 平成30年6月30日契約締結分

契約方法 随意契約

区分 物品・役務

①契約の件名	平成30年度予防接種業務委託
②契約の相手方	学校法人日本医科大学 東京都文京区千駄木1-1-5
③契約の概要	検疫法第26条第1項で定める予防接種業務を成田国際空港内のクリニックに委託
④随意契約とした理由	会計法第29条の3第4項 当該業務を行えるのは契約相手以外なく業務の性質上競争が存在しない。
⑤予定価格	1,053,000円
⑥契約金額	1,053,000円
⑦ 再委託がある場合のその内容、契約金額に占める割合、必要性及び随意契約によることとした理由との整合性	該当なし
⑧ 過去に同様の契約があった場合にはその状況	前年度も随意契約により締結
⑨ 企画競争による場合においては、公示内容及び企画書募集要領並びに参加者数	企画競争ではない
⑩ 公募による場合においては、公示内容及び応募者数	公募ではない

調達事務に関するチェックリスト

契約件名：平成30年度デジタル複合機保守業務一式

契約相手方名：リコージャパン（株）販売事業本部千葉支社

	評価結果	備 考
1 公告及び公示（以下「公告等」という。）の内容について		
公告等の内容を公告等の前に事業者伝えていないか。	○	
2 仕様書、入札説明書及び企画書募集要領（以下「仕様書等」という。）について		
① 仕様書等の案を特定の事業者へ渡し、内容についての意見を求めているか。	○	
② 仕様書等を公告等の前に事業者へ渡していないか。（内容を口頭で伝える場合も含む。）	○	
③ 仕様書等の作成を事業者へ依頼していないか。	○	
④ 仕様書や評価項目の作成段階から複数の者による内容確認を実施しているか。	○	
3 事業者から情報収集を行わなければ仕様書等を作成することが困難な案件に係るものについて		
事業者へ調達概要等を示す必要がある場合、調達の公正性を害さずかつ特定の者が競争上有利にならないようにしているか。	-	
4 公告等について		
一度HP等で公告等を行った後、やむを得ずその訂正又は取消しを行う必要が生じた場合は、当初と同一の方法で訂正又は取消しの公告等を行っているか。	-	
5 情報収集に係る書面による記録について		
① 情報収集終了後に、情報収集の概要等について、書面により記録しているか。	-	
② 調達実施職員等による事業者からの情報収集等について、担当課室長への報告はされているか。	-	
6 予定価格について		
予定価格を事業者へ伝えていないか。	○	
7 総合評価落札方式又は企画競争における技術審査委員会（又は評価委員会）について		
① 委員の構成は、委員長を外部の有識者とするとともに、利益相反に配慮の上、委員の1/2以上を外部の有識者としているか。	-	
② 委員が対象となる事業に参加した企業と利害関係がないことを確認しているか。	-	
③ 委員会が会議形式で開催されているか。会議形式でない場合は、その理由を備考欄に具体的に記載すること。	-	
④ 委員の氏名を契約締結前に公表していないか。	-	
8 総合評価落札方式又は企画競争における技術提案書（又は企画書）について		
応札（募）者から提出された技術提案書（又は企画書）を公表していないか。	-	
9 総合評価落札方式又は企画競争における技術審査委員会（又は評価委員会）の技術点（又は評価点）について		
① 委員が評価項目を適切に理解し、技術点（又は評価点）をつけられるよう委員が理解可能な記載となるよう工夫しているか。	-	
② 事業の確実な実施を担保するため、「事業実施体制の妥当性」の配分点が全体の技術点（又は評価点）に対してバランスが取れるよう留意の上、配点しているか。	-	
③ 委員会の技術点（又は評価点）を契約締結前に公表していないか。	-	

- 1 評価結果欄には、適正なら「○」、不適正なら「×」、該当無ければ「-」を記入すること。
- 2 備考欄には、必要に応じて詳細な内容を記入すること。
- 3 担当課室長が記名押印したものの写しを審査資料とすること。

上記のとおり確認した。

平成30年7月12日

(担当課室長) 成田空港検疫所総務課長
官 職 厚生労働事務官
氏 名 梅澤 雅男

梅澤 雅男



調達事務に関するチェックリスト

契約件名：平成30年度寝具賃借等

契約相手方名：(株)オタフク

	評価結果	備 考
1 公告及び公示（以下「公告等」という。）の内容について		
公告等の内容を公告等の前に事業者伝えていないか。	○	
2 仕様書、入札説明書及び企画書募集要領（以下「仕様書等」という。）について		
① 仕様書等の案を特定の事業者渡し、内容についての意見を求めているか。	○	
② 仕様書等を公告等の前に事業者渡ししていないか。（内容を口頭で伝える場合も含む。）	○	
③ 仕様書等の作成を事業者依頼していないか。	○	
④ 仕様書や評価項目の作成段階から複数の者による内容確認を実施しているか。	○	
3 事業者から情報収集を行わなければ仕様書等を作成することが困難な案件に係るものについて		
事業者調達概要等を示す必要がある場合、調達の公正性を害さずかつ特定の者が競争上有利にならないようにしているか。	-	
4 公告等について		
一度HP等で公告等を行った後、やむを得ずその訂正又は取消しを行う必要が生じた場合は、当初と同一の方法で訂正又は取消しの公告等を行っているか。	-	
5 情報収集に係る書面による記録について		
① 情報収集終了後に、情報収集の概要等について、書面により記録しているか。	-	
② 調達実施職員等による事業者からの情報収集等について、担当課室長への報告はされているか。	-	
6 予定価格について		
予定価格を事業者伝えていないか。	○	
7 総合評価落札方式又は企画競争における技術審査委員会（又は評価委員会）について		
① 委員の構成は、委員長を外部の有識者とするとともに、利益相反に配慮の上、委員の1/2以上を外部の有識者としているか。	-	
② 委員が対象となる事業に参加した企業と利害関係にないことを確認しているか。	-	
③ 委員会が会議形式で開催されているか。会議形式でない場合は、その理由を備考欄に具体的に記載すること。	-	
④ 委員の氏名を契約締結前に公表していないか。	-	
8 総合評価落札方式又は企画競争における技術提案書（又は企画書）について		
応募（募）者から提出された技術提案書（又は企画書）を公表していないか。	-	
9 総合評価落札方式又は企画競争における技術審査委員会（又は評価委員会）の技術点（又は評価点）について		
① 委員が評価項目を適切に理解し、技術点（又は評価点）をつけられるよう委員が理解可能な記載となるよう工夫しているか。	-	
② 事業の確実な実施を担保するため、「事業実施体制の妥当性」の配分点が全体の技術点（又は評価点）に対してバランスが取れるよう留意の上、配分しているか。	-	
③ 委員会の技術点（又は評価点）を契約締結前に公表していないか。	-	

- 1 評価結果欄には、適正なら「○」、不適正なら「×」、該当無ければ「-」を記入すること。
- 2 備考欄には、必要に応じて詳細な内容を記入すること。
- 3 担当課室長が記名押印したものの写しを審査資料とすること。

上記のとおり確認した。

平成30年7月12日

(担当課室長) 成田空港検疫所総務課長
官 職 厚生労働事務官
氏 名

梅澤 雅男



調達事務に関するチェックリスト

契約件名：平成30年度成田国際空港旅客ターミナルビル成田空港検疫所専有部分諸設備保守業務一式

契約相手方名：(株)成田エアポートテクノ

	評価結果	備 考
1 公告及び公示（以下「公告等」という。）の内容について		
公告等の内容を公告等の前に事業者伝えていないか。	○	
2 仕様書、入札説明書及び企画書募集要領（以下「仕様書等」という。）について		
① 仕様書等の案を特定の事業者へ渡し、内容についての意見を求めているか。	○	
② 仕様書等を公告等の前に事業者へ渡していないか。（内容を口頭で伝える場合も含む。）	○	
③ 仕様書等の作成を事業者へ依頼していないか。	○	
④ 仕様書や評価項目の作成段階から複数の者による内容確認を実施しているか。	○	
3 事業者から情報収集を行わなければ仕様書等を作成することが困難な案件に係るものについて		
事業者へ調達概要等を示す必要がある場合、調達の公正性を害さずかつ特定の者が競争上有利にならないようにしているか。	-	
4 公告等について		
一度HP等で公告等を行った後、やむを得ずその訂正又は取消しを行う必要が生じた場合は、当初と同一の方法で訂正又は取消しの公告等を行っているか。	-	
5 情報収集に係る書面による記録について		
① 情報収集終了後に、情報収集の概要等について、書面により記録しているか。	-	
② 調達実施職員等による事業者からの情報収集等について、担当課室長への報告はされているか。	-	
6 予定価格について		
予定価格を事業者へ伝えていないか。	○	
7 総合評価落札方式又は企画競争における技術審査委員会（又は評価委員会）について		
① 委員の構成は、委員長を外部の有識者とするとともに、利益相反に配慮の上、委員の1/2以上を外部の有識者としているか。	-	
② 委員が対象となる事業に参加した企業と利害関係がないことを確認しているか。	-	
③ 委員会が会議形式で開催されているか。会議形式でない場合は、その理由を備考欄に具体的に記載すること。	-	
④ 委員の氏名を契約締結前に公表していないか。	-	
8 総合評価落札方式又は企画競争における技術提案書（又は企画書）について		
応札（募）者から提出された技術提案書（又は企画書）を公表していないか。	-	
9 総合評価落札方式又は企画競争における技術審査委員会（又は評価委員会）の技術点（又は評価点）について		
① 委員が評価項目を適切に理解し、技術点（又は評価点）をつけられるよう委員が理解可能な記載となるよう工夫しているか。	-	
② 事業の確実な実施を担保するため、「事業実施体制の妥当性」の配分点が全体の技術点（又は評価点）に対してバランスが取れるよう留意の上、配分しているか。	-	
③ 委員会の技術点（又は評価点）を契約締結前に公表していないか。	-	

- 1 評価結果欄には、適正なら「○」、不適正なら「×」、該当無ければ「-」を記入すること。
- 2 備考欄には、必要に応じて詳細な内容を記入すること。
- 3 担当課室長が記名押印したものの写しを審査資料とすること。

上記のとおり確認した。

平成30年7月12日

(担当課室長) 成田空港検疫所総務課長
官 職 厚生労働事務官
氏 名

梅澤 雅男



調達事務に関するチェックリスト

契約件名：検査課業務用消耗品の調達

契約相手方名：(株)薬研社外4者

	評価結果	備 考
1 公告及び公示（以下「公告等」という。）の内容について		
公告等の内容を公告等の前に事業者伝えていないか。	○	
2 仕様書、入札説明書及び企画書募集要領（以下「仕様書等」という。）について		
① 仕様書等の案を特定の事業者へ渡し、内容についての意見を求めているか。	○	
② 仕様書等を公告等の前に事業者へ渡していないか。（内容を口頭で伝える場合も含む。）	○	
③ 仕様書等の作成を事業者へ依頼していないか。	○	
④ 仕様書や評価項目の作成段階から複数の者による内容確認を実施しているか。	○	
3 事業者から情報収集を行わなければ仕様書等を作成することが困難な案件に係るものについて		
事業者へ調達概要等を示す必要がある場合、調達の公正性を害さずかつ特定の者が競争上有利にならないようにしているか。	-	
4 公告等について		
一度HP等で公告等を行った後、やむを得ずその訂正又は取消しを行う必要が生じた場合は、当初と同一の方法で訂正又は取消しの公告等を行っているか。	-	
5 情報収集に係る書面による記録について		
① 情報収集終了後に、情報収集の概要等について、書面により記録しているか。	-	
② 調達実施職員等による事業者からの情報収集等について、担当課室長への報告はされているか。	-	
6 予定価格について		
予定価格を事業者へ伝えていないか。	○	
7 総合評価落札方式又は企画競争における技術審査委員会（又は評価委員会）について		
① 委員の構成は、委員長を外部の有識者とするとともに、利益相反に配慮の上、委員の1/2以上を外部の有識者としているか。	-	
② 委員が対象となる事業に参加した企業と利害関係がないことを確認しているか。	-	
③ 委員会が会議形式で開催されているか。会議形式でない場合は、その理由を備考欄に具体的に記載すること。	-	
④ 委員の氏名を契約締結前に公表していないか。	-	
8 総合評価落札方式又は企画競争における技術提案書（又は企画書）について		
応札（募）者から提出された技術提案書（又は企画書）を公表していないか。	-	
9 総合評価落札方式又は企画競争における技術審査委員会（又は評価委員会）の技術点（又は評価点）について		
① 委員が評価項目を適切に理解し、技術点（又は評価点）をつけられるよう委員が理解可能な記載となるよう工夫しているか。	-	
② 事業の確実な実施を担保するため、「事業実施体制の妥当性」の配分点が全体の技術点（又は評価点）に対してバランスが取れるよう留意の上、配点しているか。	-	
③ 委員会の技術点（又は評価点）を契約締結前に公表していないか。	-	

- 1 評価結果欄には、適正なら「○」、不適正なら「×」、該当無ければ「-」を記入すること。
- 2 備考欄には、必要に応じて詳細な内容を記入すること。
- 3 担当課室長が記名押印したものの写しを審査資料とすること。

上記のとおり確認した。

平成30年7月12日

(担当課室長) 成田空港検疫所総務課長
官 職 厚生労働事務官
氏 名 梅澤 雅男

梅澤 雅男



調達事務に関するチェックリスト

契約件名：成田国際空港地区清掃業務一式

契約相手方名：(株)美整社

	評価結果	備 考
1 公告及び公示（以下「公告等」という。）の内容について		
公告等の内容を公告等の前に事業者伝えていないか。	○	
2 仕様書、入札説明書及び企画書募集要領（以下「仕様書等」という。）について		
① 仕様書等の案を特定の事業者へ渡し、内容についての意見を求めているか。	○	
② 仕様書等を公告等の前に事業者へ渡していないか。（内容を口頭で伝える場合も含む。）	○	
③ 仕様書等の作成を事業者へ依頼していないか。	○	
④ 仕様書や評価項目の作成段階から複数の者による内容確認を実施しているか。	○	
3 事業者から情報収集を行わなければ仕様書等を作成することが困難な案件に係るものについて		
事業者へ調達概要等を示す必要がある場合、調達の公正性を害さずかつ特定の者が競争上有利にならないようにしているか。	-	
4 公告等について		
一度HP等で公告等を行った後、やむを得ずその訂正又は取消しを行う必要が生じた場合は、当初と同一の方法で訂正又は取消しの公告等を行っているか。	-	
5 情報収集に係る書面による記録について		
① 情報収集終了後に、情報収集の概要等について、書面により記録しているか。	-	
② 調達実施職員等による事業者からの情報収集等について、担当課室長への報告はされているか。	-	
6 予定価格について		
予定価格を事業者へ伝えていないか。	○	
7 総合評価落札方式又は企画競争における技術審査委員会（又は評価委員会）について		
① 委員の構成は、委員長を外部の有識者とするとともに、利益相反に配慮の上、委員の1/2以上を外部の有識者としているか。	-	
② 委員が対象となる事業に参加した企業と利害関係がないことを確認しているか。	-	
③ 委員会が会議形式で開催されているか。会議形式でない場合は、その理由を備考欄に具体的に記載すること。	-	
④ 委員の氏名を契約締結前に公表していないか。	-	
8 総合評価落札方式又は企画競争における技術提案書（又は企画書）について		
応札（募）者から提出された技術提案書（又は企画書）を公表していないか。	-	
9 総合評価落札方式又は企画競争における技術審査委員会（又は評価委員会）の技術点（又は評価点）について		
① 委員が評価項目を適切に理解し、技術点（又は評価点）をつけられるよう委員が理解可能な記載となるよう工夫しているか。	-	
② 事業の確実な実施を担保するため、「事業実施体制の妥当性」の配分点が全体の技術点（又は評価点）に対してバランスが取れるよう留意の上、配点しているか。	-	
③ 委員会の技術点（又は評価点）を契約締結前に公表していないか。	-	

- 1 評価結果欄には、適正なら「○」、不適正なら「×」、該当無ければ「-」を記入すること。
- 2 備考欄には、必要に応じて詳細な内容を記入すること。
- 3 担当課室長が記名押印したものの写しを審査資料とすること。

上記のとおり確認した。

平成30年7月12日

(担当課室長) 成田空港検疫所総務課長
官 職 厚生労働事務官
氏 名 梅澤 雅男



調達事務に関するチェックリスト

契約件名：平成30年度成田国際空港旅客ターミナルビル空調和等需給

契約相手方名：成田国際空港(株)

	評価結果	備考
1 公告及び公示（以下「公告等」という。）の内容について		
公告等の内容を公告等の前に事業者伝えていないか。	○	
2 仕様書、入札説明書及び企画書募集要領（以下「仕様書等」という。）について		
① 仕様書等の案を特定の事業者へ渡し、内容についての意見を求めているか。	○	
② 仕様書等を公告等の前に事業者へ渡していないか。（内容を口頭で伝える場合も含む。）	○	
③ 仕様書等の作成を事業者へ依頼していないか。	○	
④ 仕様書や評価項目の作成段階から複数の者による内容確認を実施しているか。	○	
3 事業者から情報収集を行わなければ仕様書等を作成することが困難な案件に係るものについて		
事業者に調達概要等を示す必要がある場合、調達の公正性を害さずかつ特定の者が競争上有利にならないようにしているか。	-	
4 公告等について		
一度HP等で公告等を行った後、やむを得ずその訂正又は取消しを行う必要が生じた場合は、当初と同一の方法で訂正又は取消しの公告等を行っているか。	-	
5 情報収集に係る書面による記録について		
① 情報収集終了後に、情報収集の概要等について、書面により記録しているか。	-	
② 調達実施職員等による事業者からの情報収集等について、担当課室長への報告はされているか。	-	
6 予定価格について		
予定価格を事業者へ伝えていないか。	○	
7 総合評価落札方式又は企画競争における技術審査委員会（又は評価委員会）について		
① 委員の構成は、委員長を外部の有識者とするともに、利益相反に配慮の上、委員の1/2以上を外部の有識者としているか。	-	
② 委員が対象となる事業に参加した企業と利害関係がないことを確認しているか。	-	
③ 委員会が会議形式で開催されているか。会議形式でない場合は、その理由を備考欄に具体的に記載すること。	-	
④ 委員の氏名を契約締結前に公表していないか。	-	
8 総合評価落札方式又は企画競争における技術提案書（又は企画書）について		
応札（募）者から提出された技術提案書（又は企画書）を公表していないか。	-	
9 総合評価落札方式又は企画競争における技術審査委員会（又は評価委員会）の技術点（又は評価点）について		
① 委員が評価項目を適切に理解し、技術点（又は評価点）をつけられるよう委員が理解可能な記載となるよう工夫しているか。	-	
② 事業の確実な実施を担保するため、「事業実施体制の妥当性」の配分点が全体の技術点（又は評価点）に対してバランスが取れるよう留意の上、配点しているか。	-	
③ 委員会の技術点（又は評価点）を契約締結前に公表していないか。	-	

- 1 評価結果欄には、適正なら「○」、不適正なら「×」、該当無ければ「-」を記入すること。
- 2 備考欄には、必要に応じて詳細な内容を記入すること。
- 3 担当課室長が記名押印したものの写しを審査資料とすること。

上記のとおり確認した。

平成30年7月12日

(担当課室長) 成田空港検疫所総務課長
官 職 厚生労働事務官
氏 名

梅澤 雅男



調達事務に関するチェックリスト

契約件名：平成30年度措置場（衛生課倉庫）の
土地賃貸借

契約相手方名：成田国際空港（株）

	評価結果	備 考
1 公告及び公示（以下「公告等」という。）の内容について		
公告等の内容を公告等の前に事業者伝えていないか。	○	
2 仕様書、入札説明書及び企画書募集要領（以下「仕様書等」という。）について		
① 仕様書等の案を特定の事業者へ渡し、内容についての意見を求めているか。	○	
② 仕様書等を公告等の前に事業者へ渡していないか。（内容を口頭で伝える場合も含む。）	○	
③ 仕様書等の作成を事業者へ依頼していないか。	○	
④ 仕様書や評価項目の作成段階から複数の者による内容確認を実施しているか。	○	
3 事業者から情報収集を行わなければ仕様書等を作成することが困難な案件に係るものについて		
事業者へ調達概要等を示す必要がある場合、調達の公正性を害さずかつ特定の者が競争上有利にならないようにしているか。	-	
4 公告等について		
一度HP等で公告等を行った後、やむを得ずその訂正又は取消しを行う必要が生じた場合は、当初と同一の方法で訂正又は取消しの公告等を行っているか。	-	
5 情報収集に係る書面による記録について		
① 情報収集終了後に、情報収集の概要等について、書面により記録しているか。	-	
② 調達実施職員等による事業者からの情報収集等について、担当課室長への報告はされているか。	-	
6 予定価格について		
予定価格を事業者へ伝えていないか。	○	
7 総合評価落札方式又は企画競争における技術審査委員会（又は評価委員会）について		
① 委員の構成は、委員長を外部の有識者とするともに、利益相反に配慮の上、委員の1/2以上を外部の有識者としているか。	-	
② 委員が対象となる事業に参加した企業と利害関係がないことを確認しているか。	-	
③ 委員会が会議形式で開催されているか。会議形式でない場合は、その理由を備考欄に具体的に記載すること。	-	
④ 委員の氏名を契約締結前に公表していないか。	-	
8 総合評価落札方式又は企画競争における技術提案書（又は企画書）について		
応札（募）者から提出された技術提案書（又は企画書）を公表していないか。	-	
9 総合評価落札方式又は企画競争における技術審査委員会（又は評価委員会）の技術点（又は評価点）について		
① 委員が評価項目を適切に理解し、技術点（又は評価点）をつけられるよう委員が理解可能な記載となるよう工夫しているか。	-	
② 事業の確実な実施を担保するため、「事業実施体制の妥当性」の配分点が全体の技術点（又は評価点）に対してバランスが取れるよう留意の上、配点しているか。	-	
③ 委員会の技術点（又は評価点）を契約締結前に公表していないか。	-	

- 1 評価結果欄には、適正なら「○」、不適正なら「×」、該当無ければ「-」を記入すること。
- 2 備考欄には、必要に応じて詳細な内容を記入すること。
- 3 担当課室長が記名押印したものの写しを審査資料とすること。

上記のとおり確認した。

平成30年7月12日

(担当課室長) 成田空港検疫所総務課長

官 職 厚生労働事務官

氏 名

梅澤 雅男



調達事務に関するチェックリスト

契約件名：平成30年度成田国際空港第2旅客ターミナルビル建物賃貸借

契約相手方名：成田国際空港(株)

	評価結果	備 考
1 公告及び公示（以下「公告等」という。）の内容について		
公告等の内容を公告等の前に事業者に伝えていないか。	○	
2 仕様書、入札説明書及び企画書募集要領（以下「仕様書等」という。）について		
① 仕様書等の案を特定の事業者に渡し、内容についての意見を求めているか。	○	
② 仕様書等を公告等の前に事業者に渡していないか。（内容を口頭で伝える場合も含む。）	○	
③ 仕様書等の作成を事業者に依頼していないか。	○	
④ 仕様書や評価項目の作成段階から複数の者による内容確認を実施しているか。	○	
3 事業者から情報収集を行わなければ仕様書等を作成することが困難な案件に係るものについて		
事業者に調達概要等を示す必要がある場合、調達の公正性を害さずかつ特定の者が競争上有利にならないようにしているか。	-	
4 公告等について		
一度HP等で公告等を行った後、やむを得ずその訂正又は取消しを行う必要が生じた場合は、当初と同一の方法で訂正又は取消しの公告等を行っているか。	-	
5 情報収集に係る書面による記録について		
① 情報収集終了後に、情報収集の概要等について、書面により記録しているか。	-	
② 調達実施職員等による事業者からの情報収集等について、担当課室長への報告はされているか。	-	
6 予定価格について		
予定価格を事業者に伝えていないか。	○	
7 総合評価落札方式又は企画競争における技術審査委員会（又は評価委員会）について		
① 委員の構成は、委員長を外部の有識者とするとともに、利益相反に配慮の上、委員の1/2以上を外部の有識者としているか。	-	
② 委員が対象となる事業に参加した企業と利害関係にないことを確認しているか。	-	
③ 委員会が会議形式で開催されているか。会議形式でない場合は、その理由を備考欄に具体的に記載すること。	-	
④ 委員の氏名を契約締結前に公表していないか。	-	
8 総合評価落札方式又は企画競争における技術提案書（又は企画書）について		
応札（募）者から提出された技術提案書（又は企画書）を公表していないか。	-	
9 総合評価落札方式又は企画競争における技術審査委員会（又は評価委員会）の技術点（又は評価点）について		
① 委員が評価項目を適切に理解し、技術点（又は評価点）をつけられるよう委員が理解可能な記載となるよう工夫しているか。	-	
② 事業の確実な実施を担保するため、「事業実施体制の妥当性」の配分点が全体の技術点（又は評価点）に対してバランスが取れるよう留意の上、配点しているか。	-	
③ 委員会の技術点（又は評価点）を契約締結前に公表していないか。	-	

- 1 評価結果欄には、適正なら「○」、不適正なら「×」、該当無ければ「-」を記入すること。
- 2 備考欄には、必要に応じて詳細な内容を記入すること。
- 3 担当課室長が記名押印したものの写しを審査資料とすること。

上記のとおり確認した。

平成30年7月12日

(担当課室長) 成田空港検疫所総務課長
官 職 厚生労働事務官
氏 名

梅澤 雅男



調達事務に関するチェックリスト

契約件名：平成30年度成田国際空港貨物管理ビル建物賃貸借

契約相手方名：成田国際空港(株)

	評価結果	備 考
1 公告及び公示（以下「公告等」という。）の内容について		
公告等の内容を公告等の前に事業者伝えていないか。	○	
2 仕様書、入札説明書及び企画書募集要領（以下「仕様書等」という。）について		
① 仕様書等の案を特定の事業者渡し、内容についての意見を求めているか。	○	
② 仕様書等を公告等の前に事業者に渡していないか。（内容を口頭で伝える場合も含む。）	○	
③ 仕様書等の作成を事業者依頼していないか。	○	
④ 仕様書や評価項目の作成段階から複数の者による内容確認を実施しているか。	○	
3 事業者から情報収集を行わなければ仕様書等を作成することが困難な案件に係るものについて		
事業者調達概要等を示す必要がある場合、調達の公正性を害さずかつ特定の者が競争上有利にならないようにしているか。	-	
4 公告等について		
一度HP等で公告等を行った後、やむを得ずその訂正又は取消しを行う必要が生じた場合は、当初と同一の方法で訂正又は取消しの公告等を行っているか。	-	
5 情報収集に係る書面による記録について		
① 情報収集終了後に、情報収集の概要等について、書面により記録しているか。	-	
② 調達実施職員等による事業者からの情報収集等について、担当課室長への報告はされているか。	-	
6 予定価格について		
予定価格を事業者伝えていないか。	○	
7 総合評価落札方式又は企画競争における技術審査委員会（又は評価委員会）について		
① 委員の構成は、委員長を外部の有識者とするとともに、利益相反に配慮の上、委員の1/2以上を外部の有識者としているか。	-	
② 委員が対象となる事業に参加した企業と利害関係がないことを確認しているか。	-	
③ 委員会が会議形式で開催されているか。会議形式でない場合は、その理由を備考欄に具体的に記載すること。	-	
④ 委員の氏名を契約締結前に公表していないか。	-	
8 総合評価落札方式又は企画競争における技術提案書（又は企画書）について		
応募（募）者から提出された技術提案書（又は企画書）を公表していないか。	-	
9 総合評価落札方式又は企画競争における技術審査委員会（又は評価委員会）の技術点（又は評価点）について		
① 委員が評価項目を適切に理解し、技術点（又は評価点）をつけられるよう委員が理解可能な記載となるよう工夫しているか。	-	
② 事業の確実な実施を担保するため、「事業実施体制の妥当性」の配分点が全体の技術点（又は評価点）に対してバランスが取れるよう留意の上、配点しているか。	-	
③ 委員会の技術点（又は評価点）を契約締結前に公表していないか。	-	

- 1 評価結果欄には、適正なら「○」、不適正なら「×」、該当無ければ「-」を記入すること。
- 2 備考欄には、必要に応じて詳細な内容を記入すること。
- 3 担当課室長が記名押印したものの写しを審査資料とすること。

上記のとおり確認した。

平成30年7月12日

(担当課室長) 成田空港検疫所総務課長
官 職 厚生労働事務官
氏 名

梅澤 雅男



調達事務に関するチェックリスト

契約件名：平成30年度成田国際空港貨物管理ビル空気調和及び換気等

契約相手方名：成田国際空港(株)

	評価結果	備 考
1 公告及び公示（以下「公告等」という。）の内容について		
公告等の内容を公告等の前に事業者伝えていないか。	○	
2 仕様書、入札説明書及び企画書募集要領（以下「仕様書等」という。）について		
① 仕様書等の案を特定の事業者渡し、内容についての意見を求めているか。	○	
② 仕様書等を公告等の前に事業者に渡していないか。（内容を口頭で伝える場合も含む。）	○	
③ 仕様書等の作成を事業者依頼していないか。	○	
④ 仕様書や評価項目の作成段階から複数の者による内容確認を実施しているか。	○	
3 事業者から情報収集を行わなければ仕様書等を作成することが困難な案件に係るものについて		
事業者調達概要等を示す必要がある場合、調達の公正性を害さずかつ特定の者が競争上有利にならないようにしているか。	-	
4 公告等について		
一度HP等で公告等を行った後、やむを得ずその訂正又は取消しを行う必要が生じた場合は、当初と同一の方法で訂正又は取消しの公告等を行っているか。	-	
5 情報収集に係る書面による記録について		
① 情報収集終了後に、情報収集の概要等について、書面により記録しているか。	-	
② 調達実施職員等による事業者からの情報収集等について、担当課室長への報告はされているか。	-	
6 予定価格について		
予定価格を事業者伝えていないか。	○	
7 総合評価落札方式又は企画競争における技術審査委員会（又は評価委員会）について		
① 委員の構成は、委員長を外部の有識者とするともに、利益相反に配慮の上、委員の1/2以上を外部の有識者としているか。	-	
② 委員が対象となる事業に参加した企業と利害関係がないことを確認しているか。	-	
③ 委員会が会議形式で開催されているか。会議形式でない場合は、その理由を備考欄に具体的に記載すること。	-	
④ 委員の氏名を契約締結前に公表していないか。	-	
8 総合評価落札方式又は企画競争における技術提案書（又は企画書）について		
応募（募）者から提出された技術提案書（又は企画書）を公表していないか。	-	
9 総合評価落札方式又は企画競争における技術審査委員会（又は評価委員会）の技術点（又は評価点）について		
① 委員が評価項目を適切に理解し、技術点（又は評価点）をつけられるよう委員が理解可能な記載となるよう工夫しているか。	-	
② 事業の確実な実施を担保するため、「事業実施体制の妥当性」の配分点が全体の技術点（又は評価点）に対してバランスが取れるよう留意の上、配点しているか。	-	
③ 委員会の技術点（又は評価点）を契約締結前に公表していないか。	-	

- 1 評価結果欄には、適正なら「○」、不適正なら「×」、該当無ければ「-」を記入すること。
- 2 備考欄には、必要に応じて詳細な内容を記入すること。
- 3 担当課室長が記名押印したものの写しを審査資料とすること。

上記のとおり確認した。

平成30年7月12日

(担当課室長) 成田空港検疫所総務課長
官 職 厚生労働事務官
氏 名

梅澤 雅男



調達事務に関するチェックリスト

契約件名：平成30年度成田国際空港フライト情報提供業

契約相手方名：空港情報通信（株）

	評価結果	備 考
1 公告及び公示（以下「公告等」という。）の内容について		
公告等の内容を公告等の前に事業者伝えていないか。	○	
2 仕様書、入札説明書及び企画書募集要領（以下「仕様書等」という。）について		
① 仕様書等の案を特定の事業者へ渡し、内容についての意見を求めているか。	○	
② 仕様書等を公告等の前に事業者へ渡していないか。（内容を口頭で伝える場合も含む。）	○	
③ 仕様書等の作成を事業者へ依頼していないか。	○	
④ 仕様書や評価項目の作成段階から複数の者による内容確認を実施しているか。	○	
3 事業者から情報収集を行わなければ仕様書等を作成することが困難な案件に係るものについて		
事業者へ調達概要等を示す必要がある場合、調達の公正性を害さずかつ特定の者が競争上有利にならないようにしているか。	-	
4 公告等について		
一度HP等で公告等を行った後、やむを得ずその訂正又は取消しを行う必要が生じた場合は、当初と同一の方法で訂正又は取消しの公告等を行っているか。	-	
5 情報収集に係る書面による記録について		
① 情報収集終了後に、情報収集の概要等について、書面により記録しているか。	-	
② 調達実施職員等による事業者からの情報収集等について、担当課室長への報告はされているか。	-	
6 予定価格について		
予定価格を事業者へ伝えていないか。	○	
7 総合評価落札方式又は企画競争における技術審査委員会（又は評価委員会）について		
① 委員の構成は、委員長を外部の有識者とするとともに、利益相反に配慮の上、委員の1/2以上を外部の有識者としているか。	-	
② 委員が対象となる事業に参加した企業と利害関係がないことを確認しているか。	-	
③ 委員会が会議形式で開催されているか。会議形式でない場合は、その理由を備考欄に具体的に記載すること。	-	
④ 委員の氏名を契約締結前に公表していないか。	-	
8 総合評価落札方式又は企画競争における技術提案書（又は企画書）について		
応札（募）者から提出された技術提案書（又は企画書）を公表していないか。	-	
9 総合評価落札方式又は企画競争における技術審査委員会（又は評価委員会）の技術点（又は評価点）について		
① 委員が評価項目を適切に理解し、技術点（又は評価点）をつけられるよう委員が理解可能な記載となるよう工夫しているか。	-	
② 事業の確実な実施を担保するため、「事業実施体制の妥当性」の配分点が全体の技術点（又は評価点）に対してバランスが取れるよう留意の上、配分しているか。	-	
③ 委員会の技術点（又は評価点）を契約締結前に公表していないか。	-	

- 1 評価結果欄には、適正なら「○」、不適正なら「×」、該当無ければ「-」を記入すること。
- 2 備考欄には、必要に応じて詳細な内容を記入すること。
- 3 担当課室長が記名押印したものの写しを審査資料とすること。

上記のとおり確認した。

平成30年7月12日

(担当課室長) 成田空港検疫所総務課長
官 職 厚生労働事務官
氏 名

梅澤 雅男



調達事務に関するチェックリスト

契約件名：平成30年度寝具買付等

契約相手方名：学校法人日本医科大学

	評価結果	備 考
1 公告及び公示（以下「公告等」という。）の内容について		
公告等の内容を公告等の前に事業者伝えていないか。	○	
2 仕様書、入札説明書及び企画書募集要領（以下「仕様書等」という。）について		
① 仕様書等の案を特定の事業者へ渡し、内容についての意見を求めているか。	○	
② 仕様書等を公告等の前に事業者へ渡していないか。（内容を口頭で伝える場合も含む。）	○	
③ 仕様書等の作成を事業者へ依頼していないか。	○	
④ 仕様書や評価項目の作成段階から複数の者による内容確認を実施しているか。	○	
3 事業者から情報収集を行わなければ仕様書等を作成することが困難な案件に係るものについて		
事業者へ調達概要等を示す必要がある場合、調達の公正性を害さずかつ特定の者が競争上有利にならないようにしているか。	-	
4 公告等について		
一度HP等で公告等を行った後、やむを得ずその訂正又は取消しを行う必要が生じた場合は、当初と同一の方法で訂正又は取消しの公告等を行っているか。	-	
5 情報収集に係る書面による記録について		
① 情報収集終了後に、情報収集の概要等について、書面により記録しているか。	-	
② 調達実施職員等による事業者からの情報収集等について、担当課室長への報告はされているか。	-	
6 予定価格について		
予定価格を事業者へ伝えていないか。	○	
7 総合評価落札方式又は企画競争における技術審査委員会（又は評価委員会）について		
① 委員の構成は、委員長を外部の有識者とするともに、利益相反に配慮の上、委員の1/2以上を外部の有識者としているか。	-	
② 委員が対象となる事業に参加した企業と利害関係がないことを確認しているか。	-	
③ 委員会が会議形式で開催されているか。会議形式でない場合は、その理由を備考欄に具体的に記載すること。	-	
④ 委員の氏名を契約締結前に公表していないか。	-	
8 総合評価落札方式又は企画競争における技術提案書（又は企画書）について		
応札（募）者から提出された技術提案書（又は企画書）を公表していないか。	-	
9 総合評価落札方式又は企画競争における技術審査委員会（又は評価委員会）の技術点（又は評価点）について		
① 委員が評価項目を適切に理解し、技術点（又は評価点）をつけられるよう委員が理解可能な記載となるよう工夫しているか。	-	
② 事業の確実な実施を担保するため、「事業実施体制の妥当性」の配分点が全体の技術点（又は評価点）に対してバランスが取れるよう留意の上、配点しているか。	-	
③ 委員会の技術点（又は評価点）を契約締結前に公表していないか。	-	

- 1 評価結果欄には、適正なら「○」、不適正なら「×」、該当無ければ「-」を記入すること。
- 2 備考欄には、必要に応じて詳細な内容を記入すること。
- 3 担当課室長が記名押印したものの写しを審査資料とすること。

上記のとおり確認した。

平成30年7月12日

（担当課室長） 成田空港検疫所総務課長
官 職 厚生労働事務官
氏 名 梅澤 雅男

梅澤 雅男

